

Biz Clip調査レポート(第46回)

企業の情報セキュリティ対策意識調査2024

2024.08.19

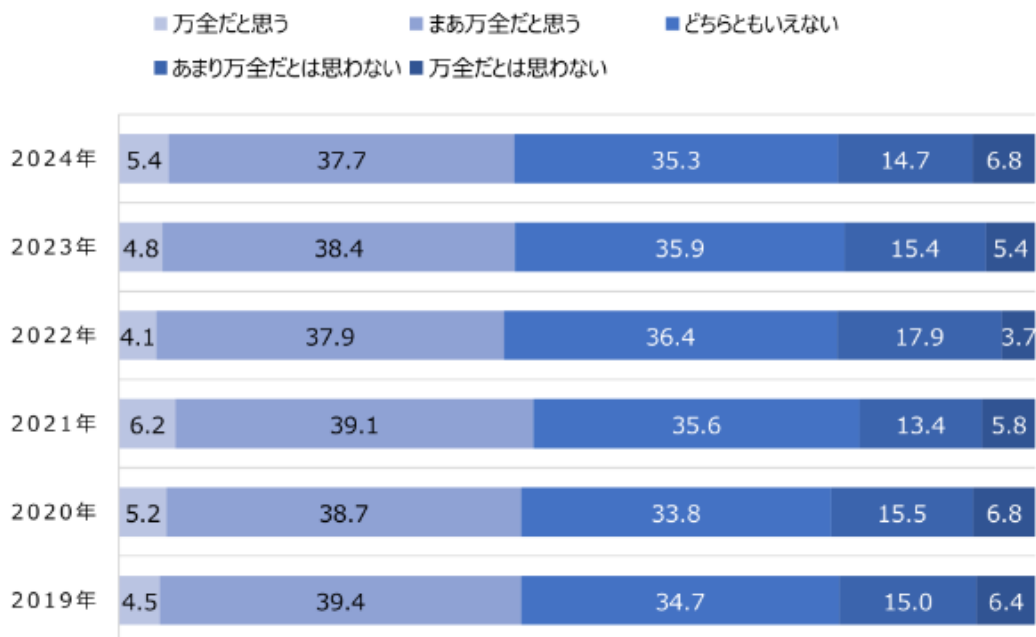


サイバー攻撃が複雑化・多様化し続けている。生成AIなどのテクノロジーや社内外のコミュニケーションを円滑化する各種のビジネスツールが浸透する中、企業における情報セキュリティ対策はどうなっているのだろうか。対策の度合いや、脅威に感じているもの、対策上の課題について2024年7月に調査を行った。調査は日経BPコンサルティングのアンケートシステムを用い、同社保有の調査モニター2791人を対象に調査を実施した。

自社セキュリティ対策に4割超が一定の信頼。しかし、企業規模で濃淡も

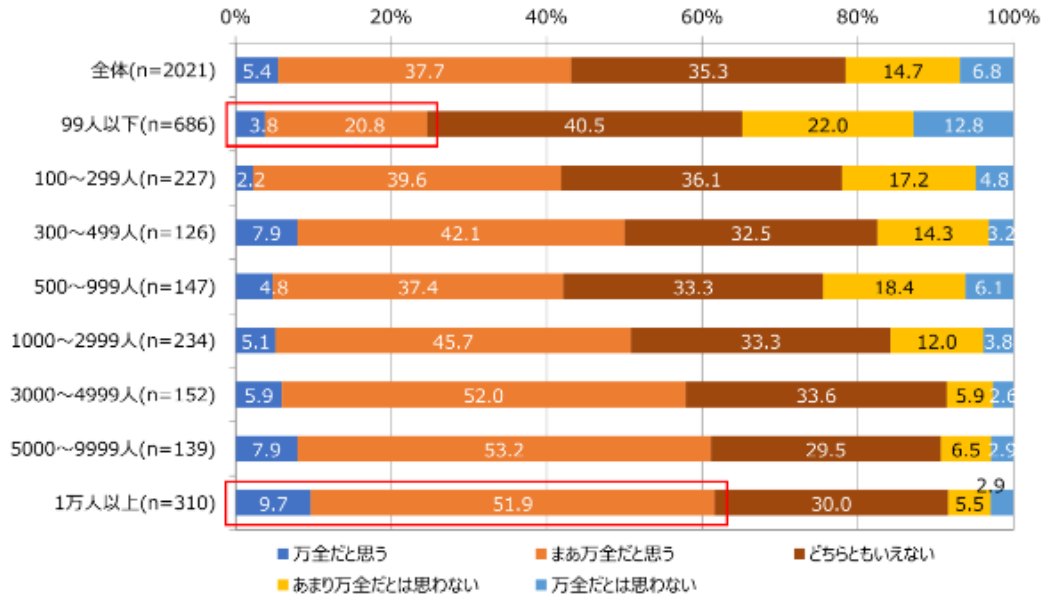
社内の情報セキュリティ対策について、「万全だと思う」との回答は5.4%。「まあ万全だと思う」の37.7%と合わせると全体の4割超が自社のセキュリティ対策への信頼感を示した。その一方で、「あまり万全だとは思わない」(14.7%)、「万全だとは思わない」(6.8%)は合計で21.5%となり、前回の調査から大きな変化は見られなかった(図1-1)。

【図1-1 社内の情報セキュリティ対策は万全か(2019～2024年比較)】



しかし、社内の情報セキュリティ対策を従業員規模で見ると、従業員数と対策度合いで相関性が見えてくる。例えば、99人以下の企業で「万全だと思う」「まあ万全だと思う」とする割合は合計24.6%となり3割を下回る。この一方で、1万人以上の規模の企業では同項目の合計で61.6%となり、大きな開きがある(図1-2)。

【図1-2 社内の情報セキュリティ対策は万全か(従業員数別)】



ランサムウェア、標的型攻撃など巧妙化するサイバーリスクに懸念… 続きを読む